

(8) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(9) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

1. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は製品・サービス別に「化成品・樹脂」、「機能品・ファイン」、「医薬」、「建設資材」、「機械・金属成形」、「エネルギー・環境」、「その他」を報告セグメントとしております。

「化成品・樹脂」は、カプロラクタム、ナイロン樹脂、工業薬品、ポリブタジエン(合成ゴム)等の製造、販売を行っております。

「機能品・ファイン」は、機能性材料(ポリイミド、電池材料、半導体関連・電子材料、ガス分離膜、セラミックス)、ファインケミカル等の製造、販売を行っております。

「医薬」は、医薬品(原体・中間体)の製造、販売を行っております。

「建設資材」は、セメント、生コン、資源リサイクル、石灰石、建材関連製品、カルシア・マグネシア、機能性無機材料等の製造、販売を行っております。

「機械・金属成形」は成形機、産業機械(運搬機、粉碎・破砕機)、橋梁・鉄構、製鋼品等の製造、販売を行っております。

「エネルギー・環境」は、石炭の輸入、販売、コールセンターの運営、電力卸供給事業(I P P)を含む電力供給事業を行っております。

「その他」は、不動産の開発、売買、賃貸等、並びに海外における当社グループの製品の販売を行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

(3) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|--------------------------------|------------|--------------|-------|---------|-------------|--------------|--------|---------|-------------|-----------------------|
| | 化成品・ 樹脂 | 機能品・ ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・ 金属成形 | エネルギ ー・環境 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 192,575 | 64,960 | 8,853 | 196,004 | 82,414 | 47,013 | 24,243 | 616,062 | — | 616,062 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 11,941 | 3,817 | — | 4,466 | 1,019 | 12,132 | 2,609 | 35,984 | △35,984 | — |
| 計 | 204,516 | 68,777 | 8,853 | 200,470 | 83,433 | 59,145 | 26,852 | 652,046 | △35,984 | 616,062 |
| セグメント利益 (営業利益) | 20,025 | 8,712 | 2,308 | 8,098 | 1,764 | 4,022 | 1,129 | 46,058 | △1,695 | 44,363 |
| セグメント資産 | 189,275 | 83,250 | 9,219 | 194,574 | 60,713 | 49,854 | 22,907 | 609,792 | 51,720 | 661,512 |
| その他の項目 | | | | | | | | | | |
| 減価償却費(注3) | 8,929 | 5,309 | 443 | 9,451 | 2,710 | 2,817 | 592 | 30,251 | 2,877 | 33,128 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 11,181 | — | — | 6,237 | 11 | 141 | 1,343 | 18,913 | — | 18,913 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額(注4) | 9,154 | 7,988 | 556 | 8,546 | 3,034 | 1,806 | 449 | 31,533 | 3,801 | 35,334 |

(注1) 調整額は以下のとおりです。

(1) セグメント利益の調整額△1,695百万円には、セグメント間取引消去△104百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,591百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

(2) セグメント資産の調整額51,720百万円には、セグメント間の債権の消去等△45,733百万円、報告セグメントに帰属しない全社資産97,453百万円が含まれております。

(3) 減価償却費の調整額2,877百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費です。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額3,801百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額です。

(注2) セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(注3) 減価償却費には、長期前払費用及び繰延資産の償却額を含んでおります。

(注4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用及び繰延資産の増加額を含んでおります。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|--------------------------------|------------|--------------|--------|---------|-------------|--------------|--------|---------|-------------|-----------------------|
| | 化成品・ 樹脂 | 機能品・ ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・ 金属成形 | エネルギ ー・環境 | その他 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 216,425 | 60,266 | 11,091 | 204,836 | 71,253 | 51,690 | 23,092 | 638,653 | — | 638,653 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,601 | 4,102 | 95 | 4,319 | 1,322 | 10,828 | 2,819 | 38,086 | △38,086 | — |
| 計 | 231,026 | 64,368 | 11,186 | 209,155 | 72,575 | 62,518 | 25,911 | 676,739 | △38,086 | 638,653 |
| セグメント利益 (営業利益) | 22,988 | 5,450 | 3,729 | 8,673 | 3,086 | 3,358 | 1,034 | 48,318 | △2,312 | 46,006 |
| セグメント資産 | 191,664 | 88,815 | 12,735 | 196,948 | 59,718 | 50,394 | 21,594 | 621,868 | 43,097 | 664,965 |
| その他の項目 | | | | | | | | | | |
| 減価償却費(注3) | 9,152 | 5,833 | 667 | 9,681 | 1,306 | 2,832 | 606 | 30,077 | 2,907 | 32,984 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 11,716 | 991 | — | 6,372 | 13 | 163 | 1,380 | 20,635 | — | 20,635 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額(注4) | 12,987 | 10,559 | 2,659 | 11,523 | 1,600 | 906 | 471 | 40,705 | 3,718 | 44,423 |

(注1) 調整額は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△2,312百万円には、セグメント間取引消去26百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,338百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。
- (2) セグメント資産の調整額43,097百万円には、セグメント間の債権の消去等△36,628百万円、報告セグメントに帰属しない全社資産79,725百万円が含まれております。
- (3) 減価償却費の調整額2,907百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費です。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額3,718百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額です。

(注2) セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(注3) 減価償却費には、長期前払費用及び繰延資産の償却額を含んでおります。

(注4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用及び繰延資産の増加額を含んでおります。

2. 関連情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報を記載しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | アジア | ヨーロッパ | その他 | 計 |
|---------|---------|--------|--------|---------|
| 438,469 | 130,080 | 31,743 | 15,770 | 616,062 |

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | タイ | その他アジア | ヨーロッパ | その他 | 計 |
|---------|--------|--------|-------|-----|---------|
| 256,767 | 46,025 | 930 | 9,905 | 318 | 313,945 |

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報を記載しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | アジア | ヨーロッパ | その他 | 計 |
|---------|---------|--------|--------|---------|
| 440,659 | 144,196 | 35,708 | 18,090 | 638,653 |

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | タイ | その他アジア | ヨーロッパ | その他 | 計 |
|---------|--------|--------|--------|-----|---------|
| 259,114 | 42,979 | 939 | 10,622 | 295 | 313,949 |

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

(単位：百万円)

| | 化成品・樹脂 | 機能品・ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・金属成形 | エネルギー・環境 | その他 | 全社・消去 | 計 |
|------|--------|----------|----|------|---------|----------|-----|-------|-------|
| 減損損失 | — | 205 | — | 455 | 4,251 | 14 | — | 68 | 4,993 |

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

(単位：百万円)

| | 化成品・樹脂 | 機能品・ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・金属成形 | エネルギー・環境 | その他 | 全社・消去 | 計 |
|------|--------|----------|----|-------|---------|----------|-----|-------|-------|
| 減損損失 | — | — | — | 1,397 | 626 | — | — | 35 | 2,058 |

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位：百万円）

| | 化成品・樹脂 | 機能品・ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・金属成形 | エネルギー・環境 | その他 | 全社・消去 | 計 |
|-------|--------|----------|----|------|---------|----------|-----|-------|-------|
| 当期償却額 | 94 | — | — | 34 | — | — | — | — | 128 |
| 当期末残高 | 973 | — | — | 305 | — | — | — | — | 1,278 |

なお、平成22年4月1日前に行われた企業結合等により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

| | 化成品・樹脂 | 機能品・ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・金属成形 | エネルギー・環境 | その他 | 全社・消去 | 計 |
|-------|--------|----------|----|------|---------|----------|-----|-------|-------|
| 当期償却額 | 7 | 221 | — | 52 | — | — | 22 | — | 302 |
| 当期末残高 | 42 | 2,762 | — | 515 | — | — | 191 | — | 3,510 |

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

（単位：百万円）

| | 化成品・樹脂 | 機能品・ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・金属成形 | エネルギー・環境 | その他 | 全社・消去 | 計 |
|-------|--------|----------|----|------|---------|----------|-----|-------|-------|
| 当期償却額 | 89 | — | — | 37 | — | — | — | — | 126 |
| 当期末残高 | 879 | — | — | 271 | — | — | — | — | 1,150 |

なお、平成22年4月1日前に行われた企業結合等により発生した負ののれんの償却額及び未償却残高は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

| | 化成品・樹脂 | 機能品・ファイン | 医薬 | 建設資材 | 機械・金属成形 | エネルギー・環境 | その他 | 全社・消去 | 計 |
|-------|--------|----------|----|------|---------|----------|-----|-------|-------|
| 当期償却額 | 4 | 221 | — | 36 | — | — | 22 | — | 283 |
| 当期末残高 | 38 | 2,541 | — | 479 | — | — | 169 | — | 3,227 |

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）

「建設資材」において、59百万円の負ののれん発生益を計上しております。これは連結子会社である萩森興産(株)が自社の株式を取得したことによるものです。